

合通ロジ 31ftラウンド輸送 アレンジメントプロジェクト

31ftコンテナラウンド輸送による
より一層の環境負荷削減・SDGsの貢献へ

株式会社 合通ロジ

PJT
趣旨

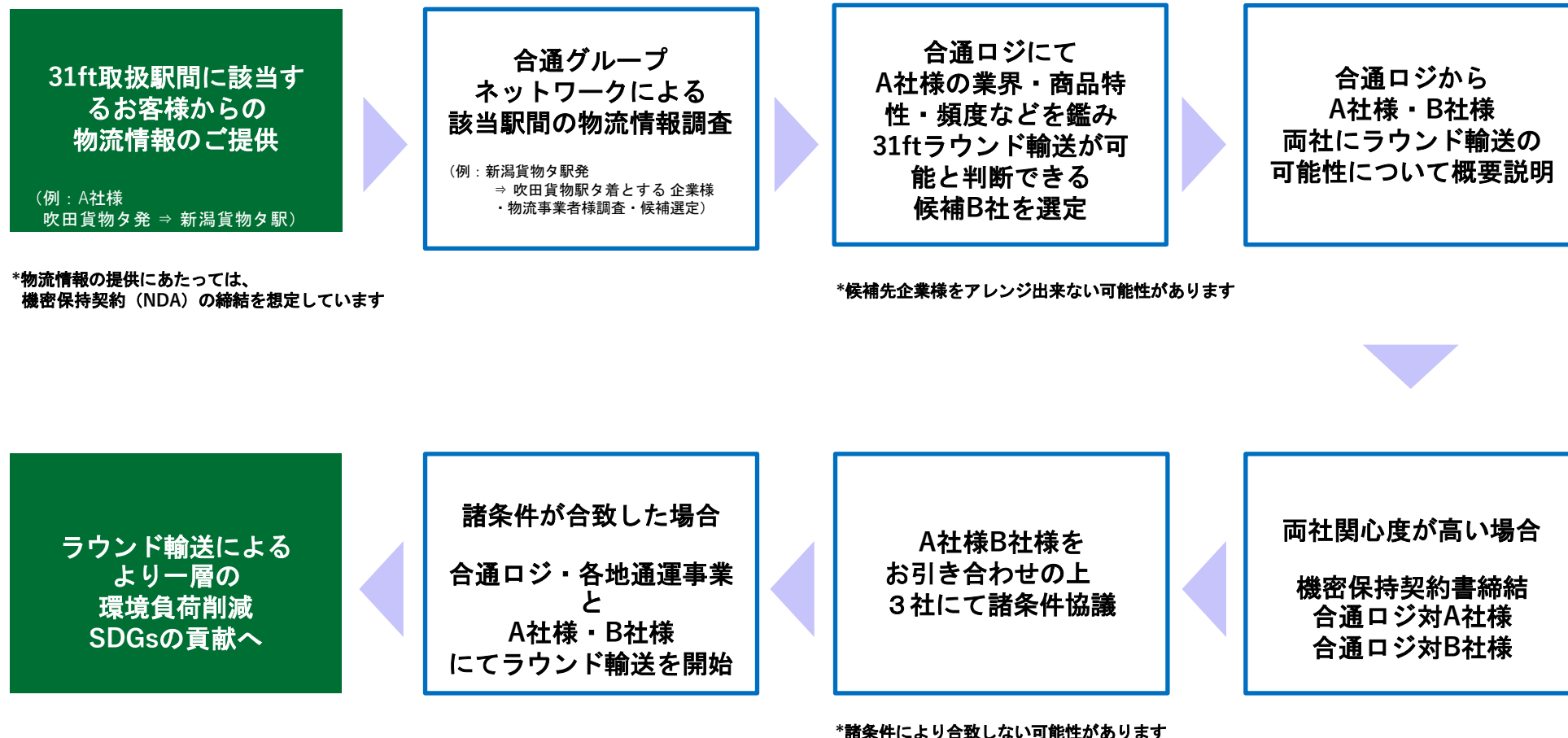
～ より一層の環境負荷削減・SDGsの貢献へ ～
「31ftコンテナラウンド輸送アレンジメント」プロジェクト趣旨

31ftコンテナはラウンド輸送を行うことで、環境面・コスト面でより優位性を発揮します。合通ロジでは、31ftコンテナ輸送をご検討されるお客様の輸配送先と弊社グループをはじめとするお取引先様や物流事業者様の物流情報をアレンジ・マッチングすることでラウンド輸送を実現し、より一層の環境負荷削減・SDGsへの貢献につなげたいと考え、プロジェクトを推進しています。

- * 31ftコンテナのラウンド輸送のアレンジメントは、「物流」に関する情報量が、最も重要となります。31ftによる輸送スキームの構築にご関心があり、本取組みにご賛同いただける企業様・物流事業者様につきましては、商品・発着地・物量（輸送頻度）などについて、情報交換の機会をいただければ幸いです。

✓ 合通ロジによる31ftコンテナラウンド輸送アレンジメントフロー（イメージ）

アレンジメントフローイメージです。お客様のご要望等により柔軟に対応いたします。
諸条件によりアレンジ・マッチングできない可能性がありますことをご了承ください。



✓ 31ftコンテナラウンド輸送「強化エリア」

31ftコンテナラウンド輸送プロジェクトでは、下記エリアのラウンド輸送の実現へ向け情報収集をおこなっています。
該当区間にて輸送をおこなっている本取組みにご賛同いただける企業様・物流事業者様につきましては、
商品・発着地・物量（輸送頻度）などについて、お問い合わせいただければ幸いです。

2025年9月末現在

発	着	アレンジ度	プロジェクト概要
大阪	新潟	高	・ 大阪 ⇒ 新潟着、福岡 ⇒ 大阪着の2区間は、エリア条件でみるとアレンジ度が高い区間です。 ・ 業種／商品特性／物量等の諸条件による候補先選定へ進みやすく、高精度のマッチングが期待されます。 ・ 10 tトラックと同サイズの31ftコンテナですので、従来のロットで対応できます。 また、上記ラウンドアレンジメントに加え、1社では定期的な貨物がない…10トンに満たない…といったご相談にもお応えしたいと考えております。 さまざまなご要望をお聞かせいただき、多くのお客様のモーダルシフトをアレンジさせていただきたいと思っております。まずは、お問い合わせください。
福岡	大阪	高	

KEYWORDS

気候変動に具体的な対策を
環境にやさしい鉄道輸送
環境負荷削減,Co2排出量削減
脱炭素社会,カーボンニュートラル,SDGs
環境物流,モーダルシフト,グリーン物流
31ftコンテナ (積載量10 t)
1,100mm×1,100mmパレット16枚積載可能
10 t 車輛から31ftコンテナへ容易な積替え
ラウンド輸送,共同配送
コンプライアンス
ドライバー勤務時間対策等
物流コスト削減
SDGs, CSR,ESG,BCP (事業継続計画)

大阪発新潟着_物流_輸送
福岡発大阪着_物流_輸送
大阪発宇都宮_物流_輸送
大阪発栃木県_物流_輸送
大阪発北関東_物流_輸送

【参考】 31ftコンテナ



お問い合わせ

株式会社合通ロジ 通運カンパニー

▶ 鉄道コンテナコンシェルジュ™ 特設サイト

https://www.gotsu.co.jp/t-solution/tetsudo_cc/

▶ お問い合わせフォーム (鉄道コンテナ専用)

https://www.gotsu.co.jp/t-solution/tetsudo_cc/contact/

✓ 著作権について

本PDFの著作権は、特段の断り書き等が無い限り、株式会社合通ロジ（以下「当社」といいます）、当社のグループ会社または当社に利用許諾を行う第三者に帰属します。

本PDF及び本PDF内のテキスト・画像・イラスト等については、営利目的であるか非営利目的であるかを問わず、事前の当社の書面による承諾なく、一切、複製・翻案・翻訳・公衆送信（送信可能化を含みます）その他の利用を行うことができませんのでご注意ください。

✓ 免責について

当社は、本PDFの内容について、その正確性、有用性、最新性、完全性を含めいかなる保証もいたしかねます。万一、本PDFの内容に誤りやバグその他の欠陥があっても、当社はいかなる責任も負いかねます。また、当社は、本PDFを予告なく変更し、または公開を中止することがあります。当社は、このような変更および中止により生じたいかなる損害についても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

✓ 商標について

本PDFで使用する当社または当社のグループ会社その他の会社等の商標、標章、ロゴマーク、商号などに関する権利は、商標法、不正競争防止法、商法およびその他の法律で保護されており、権利者の許可なく無断で使用することは禁止されております。